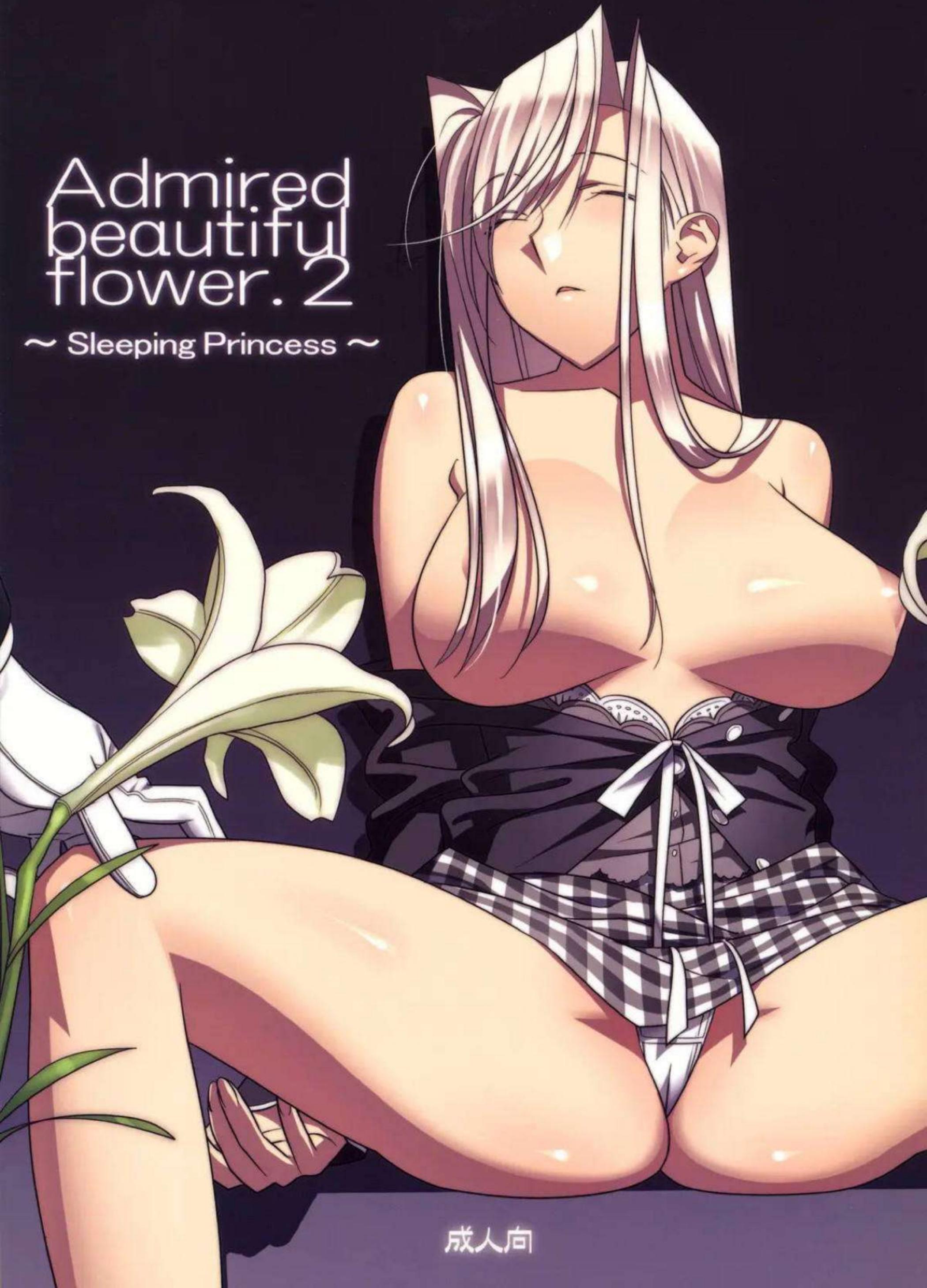


Admired beautiful flower. 2

~ Sleeping Princess ~



成人向



CAUTION!

本作品は「プリンセスラバー!」のNTR(寝取られ)漫画であり、原作の性格設定等を恣意的に捻じ曲げています。忠実な原作ファンの方、もしくはNTR属性をお持ちでない方のご購読にあたっては、以上の点に十分にご注意下さい。

前話・ストーリーダイジェスト



孫の哲平の恋人であり、ヘイゼルリンク公国の王女でもあるシャルロット姫に目を付けた有馬財閥総帥有馬一心。彼は哲平を強引に留学させ二人を物理的に引き離し、彼女の孤独感を煽る。一カ月後、有馬家の定期晩餐会にいつもの様にやって来た彼女を、一心は初めて自室に招く…。



果たしてそこで待っていたのは興奮剤による強制的な性交だった。しかしクスリで増幅されたセックスの快楽は、哲平と離れて以来欲求不満を抱えていた彼女を容易く呑み込んでしまう。妊娠の可能性を省みず膣内射精まで果たした一心だったが、完全に彼女を手中にするべく彼女最大の味方である老執事をその張り巡らせたクモの巣で絡め取らんと目論んでいた…。







勿体ない
お言葉で
ございます



ありがとう
じいや…



……
お嬢さま……



着替えに手間取った
おかげで晚餐に
遅れそうだわ

急ぎましょ
じいや



やはりこの所
お元気がない



一週間前、有馬家での
定期会食の晩から特に
ご様子がおかしい



：あの小僧が
発つてから
お寂しそうな
ご様子だったが



シャルロット様、アルフレッド様
お待ち申し上げておりました

となれば——
おのれ有馬一心
一体お嬢様に
何を言った？



シャルロット様どうぞ
一心様がお待ちです

ええ…



上着を預からせて
いただきます

今日は直接問い
ただしてくれるわっ！



なん…

先週はご心配をおかけして
申し訳ない



アルフレッド様
お待ち下さい



しかしアルフレッド様も
主人であるお嬢様と
同じ席に着くわけには
いかないでしょうから

あちらの別室へどうぞ



ぬ…？

と一心様が仰せです
つきましては
アルフレッド様へ
謝意を込めて
おもてなしを
するようにと



食事を摂りに
来たのではない

お話は会食後に
伺うとのこと

それとも一心様の
御好意を無碍になさる
おつもりですか？



…ワシは今日
一心殿と直接話が
出来ると聞いてきた



……分かった
喜んで御好意に
預かるう



ありがたいお言葉です

ヘイゼルリンク家
執事長様からの
お言葉とあれば
料理長も喜ぶでしょう



——大変結構な
食事じゃった



ぶしつけじゃが
貴公の年で次期当主
及び当主の専属とは…
いささか若過ぎるよう
に見受けられるか？

はい、哲平様が留学
なされてからは
一心様のお世話を
させて頂いております



ところで貴公、
確か小僧…いや
哲平殿の専属
じゃったな？



以来、一心様には
お目をかけて頂き
畏れながら
私も父のように
慕わせて頂いて
おります



そうであつたか…

——ワシもな、
お嬢様を幼少の、いや
赤子の頃からお世話
してきたのじゃ



私は幼少の頃
孤児院から一心様に
拾って頂きました



そのお嬢様を
よもやあんな小僧に
奪われると…は



両陛下は御多忙の身
ワシは常にお傍にお仕えし
さながら父親代わりじゃった



まご…とに…
無ね…



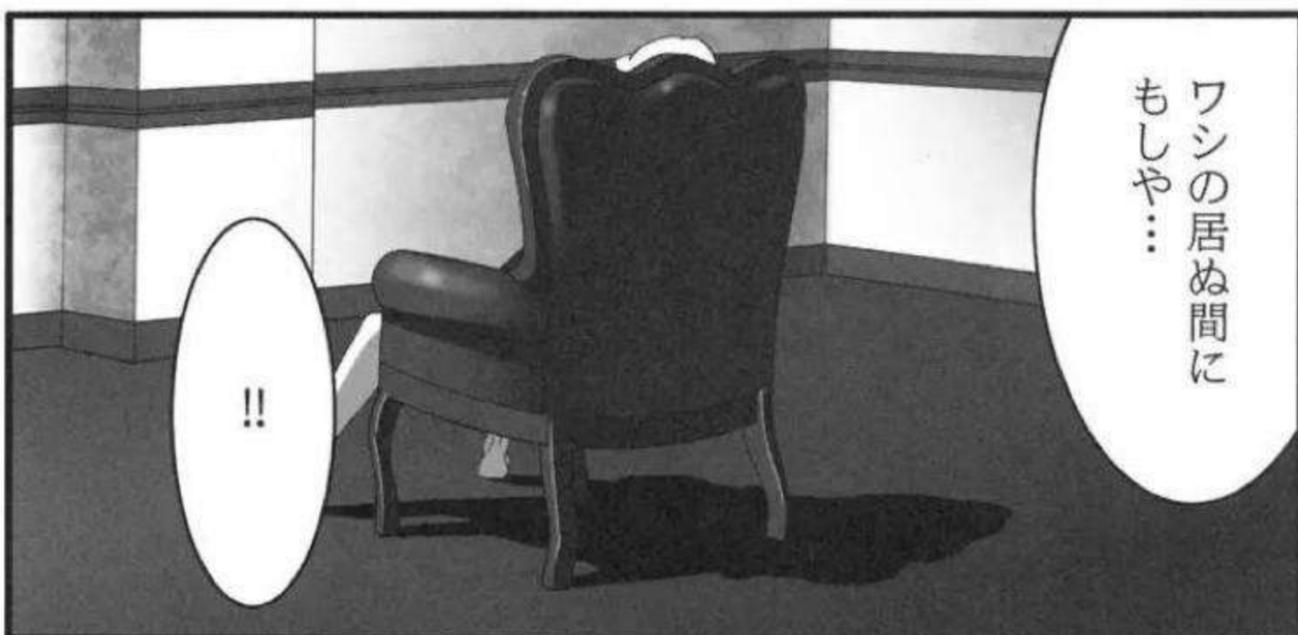
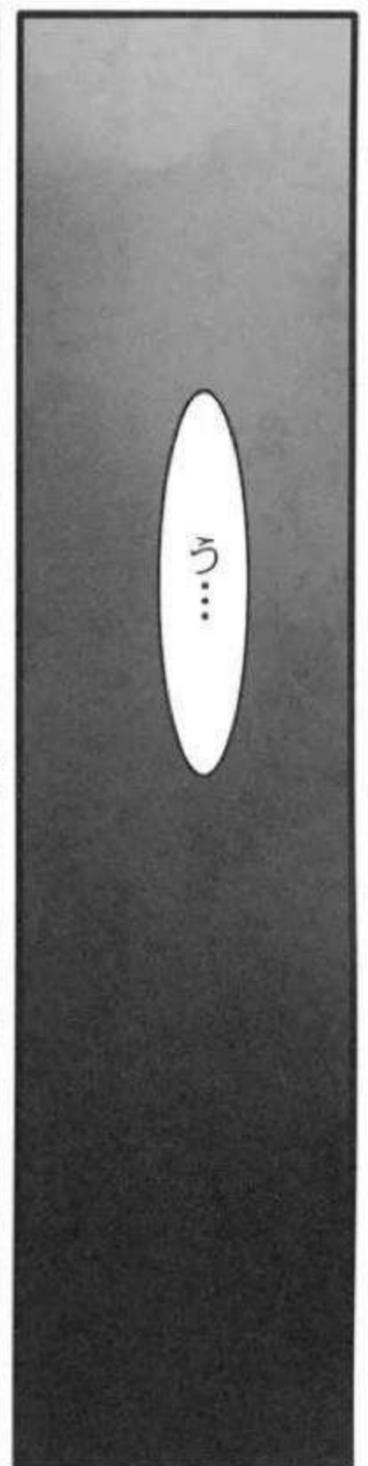
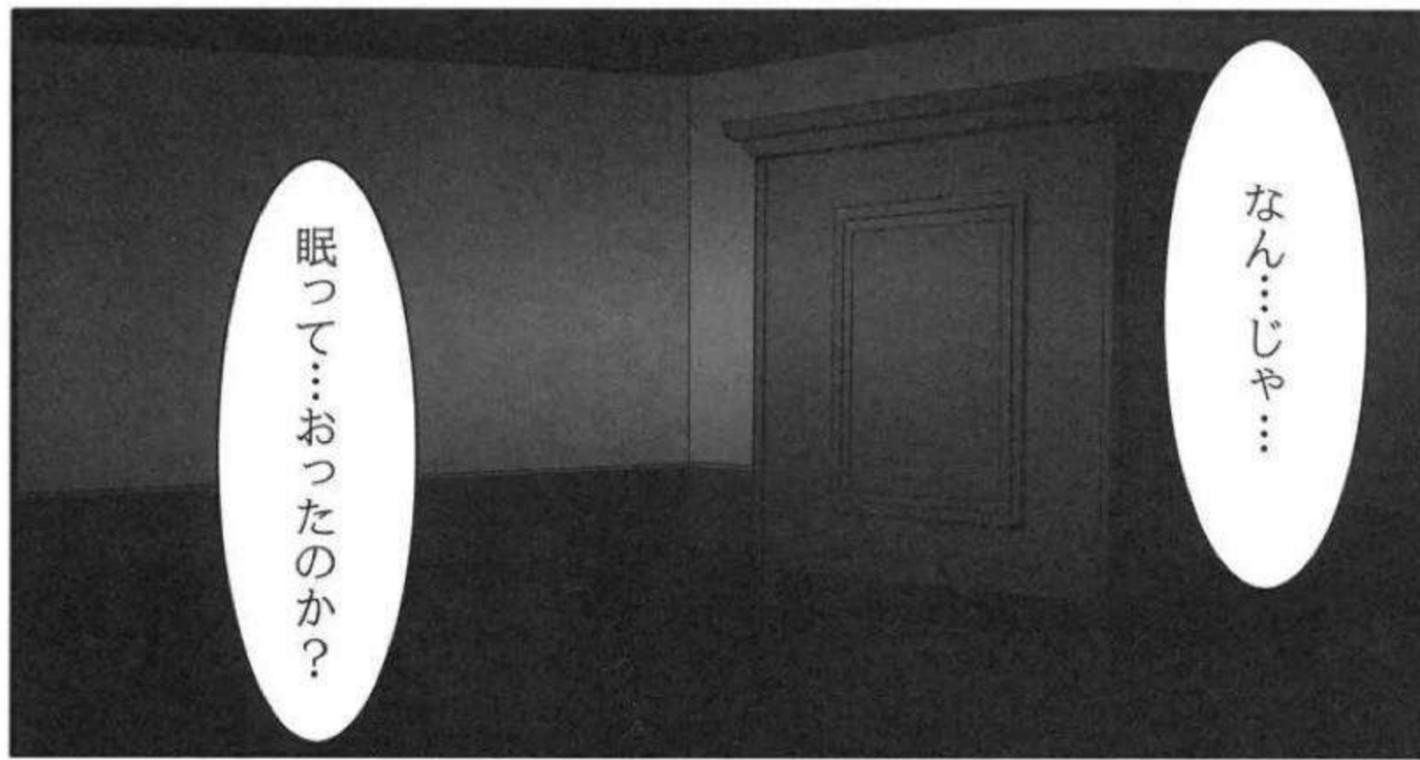
今宵は再び
シャルロット様を
その腕の中に
取り戻せるでしょう…

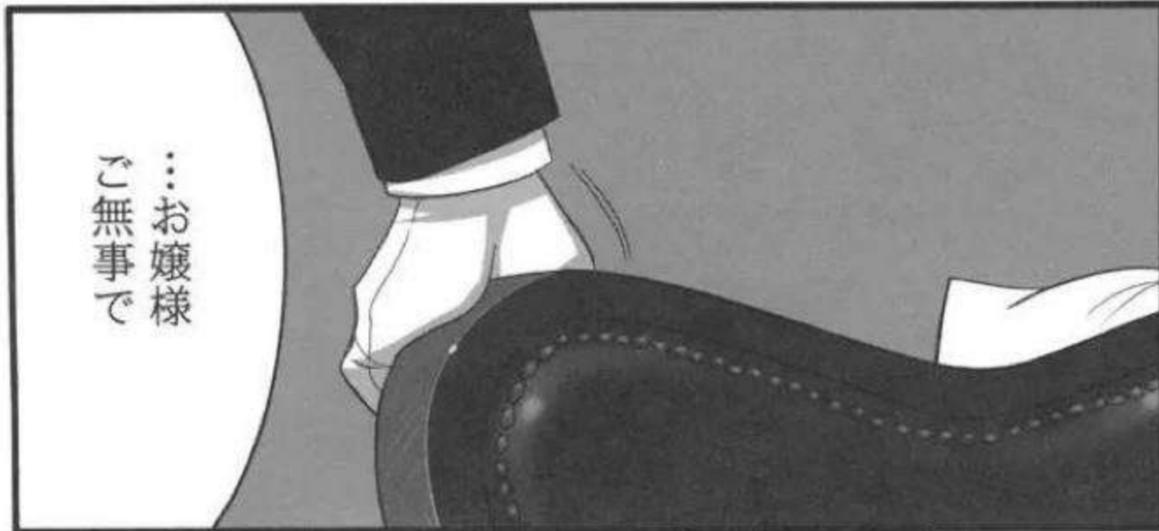


でしたら
お喜び下さい

カチャ…

ズル…







お…じやうな井



なんと…はしたな…い



ぞ



…お体に障ります



あれほど申しあげているのに

あ、温めて差し上げねば

ここ、こんなにも汗をかかれて...

じゅ...じゅ...も





汗がっ...一向に
止まりませんぞ

はっ

お嬢様...っ！



わっ

私めが

栓を...！

ん

ん

ん





おのれ小僧おツ!!



貴様がお嬢様を
惑わすからっ

お嬢様が
こんなつ
こんな…



貴様がっ!



お嬢様...

そのように膣^{なか}を
わななかせてはつ



こ...んな

くっ...う...



ワタクシめはつ

もじっ...

保ちそろうにっ

ありませっ...



あつ…
出る…

…うん

出ます…ぞっ

このジイめの精液がつ…
お嬢様の…

私のっ

シャルおじょうさま…のっー





あ、有馬殿っ!?

こっこれはそのっ
目が覚めたら
何故かお嬢様がですなっ

ですから心配は
無用ですとも

そんな事より
如何でしたかな?
最愛の「お嬢様」の
蜜の味は?

なっ



くく...ご明察、
と言うべきかの?

行動は随分と
軽率じゃったがな

だっ
だまれ!



まさか...貴様全てっ
私の体調も、お嬢様が
一向に目を覚まさぬのもっ!



——ま、コトは荒立てずに

今後も今まで通り
...のう? 執事殿



是非シャルロットと一緒に今宵の
撮影動画を鑑賞したかったのう



と、とにかくじやっ

金輪際キサマとお嬢様を
会わせる事は無いと知れっ!!

ほう、それは残念

制服ぱんつが家に来た。

どうも、フリラバDVDアニメイト特典ポスターを眺めては

(*´д`*)ハアアしているゆきよし真水です。

また時に就寝直前、C76で購入したシャルお風呂ポスターを指で懸命に擦る事15秒、透け乳首シャルを目に焼きつけて安眠することも。

いやいや、あくまでフリラバ漫画へのモチベーションを維持する為ですよ。間違い無い。

さてそんな~~変態行為~~自助努力の末に出来たこの漫画ですが、正直ちよつと行為が短かったなと反省しております。

元々今回の話はシャルを美味しく頂く為の布石というか、彼女の味方を陥れて完全に孤独な状態にする狙いだったんですが。

途中から絵にこだわるあまり作業に時間を掛けすぎてしまいまして、自分としてもアルフじいさんには2回戦くらいまで頑張っただけ欲しかった所ですが力尽きてしまいました。

ということで、冬コミに完結させようと思っていたこのシリーズですが時間も無くなってしまったので番外編漫画12、3ページで行くつもりです。

今のところは幼女シャル好色貴族陵辱編という変化球を投じる予定です。只描いてみないと分からない部分があるので、あまり期待せずに(;´▽`)

完結編については早くて来年4月のComic1になるかと。

…その頃フリラバの灯火が完全に消えていない事を祈るばかりです。

多少売れ行きがアレになるとしても始めた以上はきっちり締めたいですね。

ではNTRの同志の皆様、冬コミで会いましょう！(受かってたら)

あ、あと感想とかもし良かったらサイトの拍手コメにでも下さると感激です。

10月末日 ゆきよし真水



「あねどきつ」の桜井さん。かわゆす。

普段WJは読まず連載も知らなかったのですが

入院中、待合室に雑誌が置いてありその号のみ熟読。

ビジュアルで一発萌え、病室でらくがき余裕でした。

河下先生の女の子はやっぱり良いですよー。

皆様も単行本が出たら是非。

「Admired beautiful flower.2」

発行／ひとのふんどし

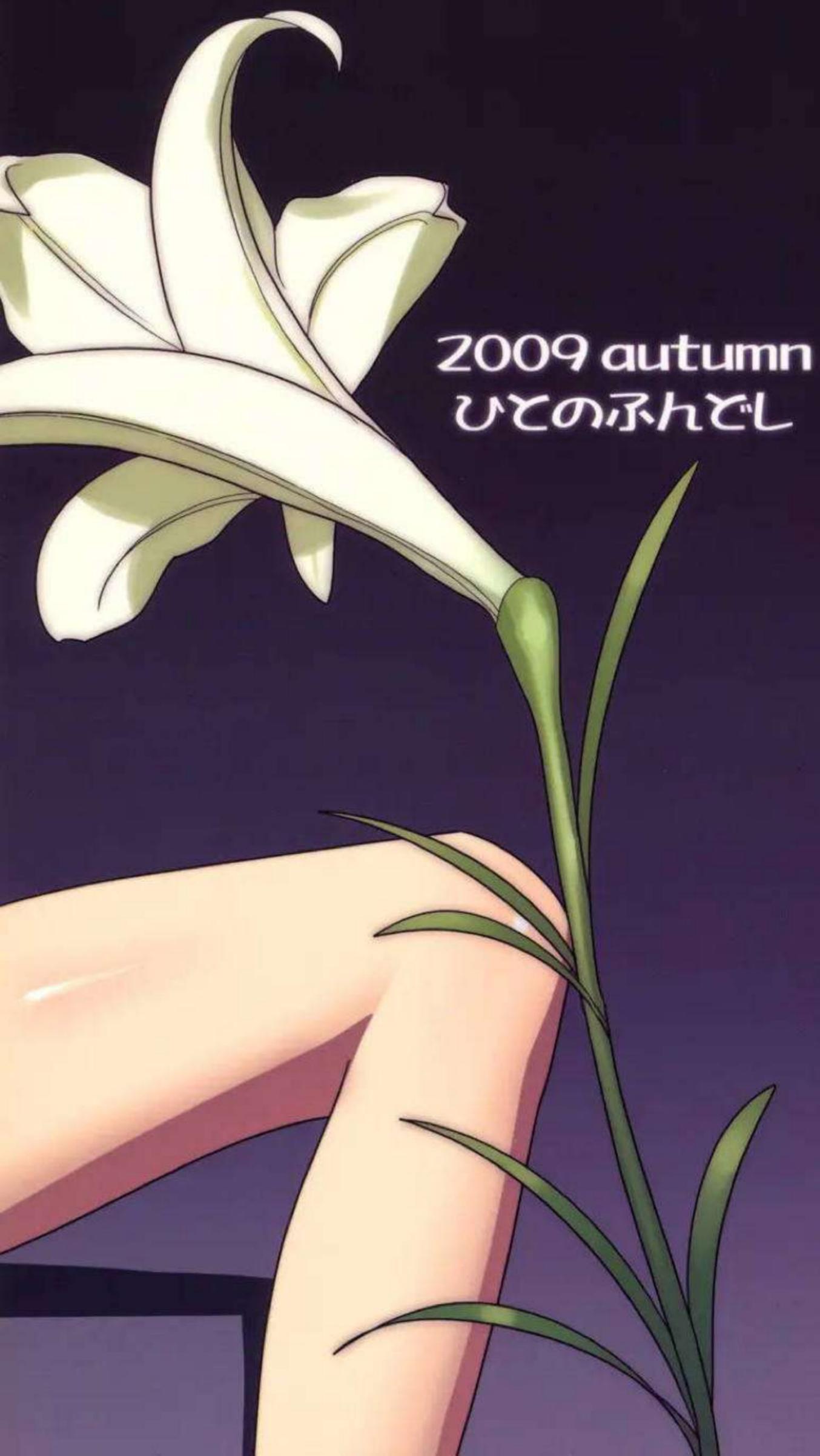
著者／ゆきよし真水

発行日／2009.11.07

印刷／コーシン出版さま

メール／hitonohundoshi@gmail.com

サイト／<http://hitonohundoshi.sakura.ne.jp>



2009 autumn
ひとのふんどし